

大腸ポリープ切除術の治療を受けられる（

）様へ

主治医（

）

担当看護師（

）

日付	入院前（外来）	／（ ） 入院初日（治療前）	／（ ） 入院初日（治療後）	／（ ） 2～3日目（退院）
検査	血液検査・心電図・レントゲン検査等があります。 ＊必要時内視鏡検査もあります。	大腸ポリープ切除術の治療について説明します。 前処置終了後に大腸ポリープ切除術の治療を行います。 （内視鏡室で行います）		出血などみられた場合は内視鏡検査や採血を行う場合があります。
投薬注射	入院前日に緩下剤を内服します。（外来で処方されます）	内服中の薬があれば、提出して下さい。持参薬の確認をします。 治療前に左腕に点滴を行います。 	治療後も点滴を行います	点滴を行います 
栄養		食事は食べられません。 	治療後も食事は食べられませんが、水分は少量飲むことが可能です。 	治療後次の日より食事が開始となります。昼食まで食べて腹痛などの症状がなければ退院となります。（状況によっては入院が3日間になることもあります）
清潔		治療当日は入浴出来ません。	治療後意識がはっきりしてから着替えましょう。点滴も行っているため看護師がお手伝いします。	入院中は、体拭きを行います。 
排泄		下剤を1.8L、2時間かけ内服します。飲み方や注意点については看護師が説明します。 大部屋は共同トイレを使用します。 個室にはトイレが完備されています。 ＊歩行出来ない場合は車椅子でお連れします。	治療後初めてのトイレの際はナースコールを押して下さい。薬剤によりふらつく可能性があるため看護師が付き添います。 努責をかけると出血する可能性があります。	
活動性		特に制限はありません。 外出・外泊については、医師の許可が必要になります。 ＊その際は、用紙に記入をお願いします。	治療後はなるべく室内で安静に過ごしましょう。	
説明指導	大腸ポリープ切除術の治療について説明があります。（同意書説明もあります）	入院時に渡された書類を記載し提出して下さい。 外来で渡された治療の同意書も提出して下さい。 入院期間中は禁煙をお願いします。	治療前～治療後を通し、腹痛・嘔気・嘔吐・血便がないか観察を行います。 治療後の生活のお手伝いも行います。 治療後、便の色が赤又は黒い色の際はお知らせ下さい。	退院後の生活・食事等について説明します。 退院後の生活（自宅退院や施設検討）など不安な事があれば看護師や相談員までいつでもご相談下さい。